

## ボランティア活動の推進

情報の収集と提供、指導や資機材の貸出しなど、一体的な支援を行う拠点（森林ボランティア支援センター）整備を進め、森林ボランティア活動を推進します。平成26年度は、資機材の貸出しを継続するほか情報収集・提供に力を入れるとともに安全講習等を実施します。



〈国・県〉  
〈市町村〉  
〈森林組合〉  
〈林業関係団体〉  
等

各種発信  
←  
→  
情報提供

### 【森林ボランティア支援センターのイメージ】

〈県民〉  
—森林ボランティア活動希望者—

団体活動等に参加 →

人材登録 ↓ ↑ 情報提供・斡旋

#### 《森林ボランティア支援センター（構想）》

##### 【事業内容（予定）】

- ① 情報収集・提供
- ② 資機材の貸出し
- ③ 安全講習の実施
- ④ 技術指導・助言
- ⑤ 情報交換・交流
- ⑥ 活動コーディネート



森林学習センター

- ・ 情報発信
- ・ 活動支援
- 
- ←
- ・ 団体登録
- ・ 情報提供  
(活動内容等)
- ・ 参加者募集依頼
- ・ フィールドの斡旋依頼

※平成26年度については上記①～④を緑化推進課が実施。

(②～④は森林学習センターのフィールドを活用)

※⑤～⑥は平成26年度に準備を進め、平成27年度から本格実施の予定。

フィールド情報 ↑ ↓ 調査・仲介

〈森林所有者〉  
—森林整備(活動地提供)希望者—

フィールドの提供 →

森林ボランティア団体等

森林ボランティア活動の活性化

# 森林環境教育の推進

現行の「緑のインタープリター」の制度を見直すとともに新たな緑のインタープリターを養成し、森林環境教育を推進します。



## 【養成する森林環境教育指導者】 (緑のインタープリター)

- 森林・林業だけでなく、群馬県の自然や環境の特性等に関する知識を有する
- 子ども達の発達段階に応じたわかりやすい指導ができる



### 【指導者養成のスケジュール】

区 分		平成26年度	平成27年度	・・・	平成30年度	備 考
カリキュラム作成	検討委員会開催 (2回開催)	←→ (5～11月)				
	講座の実施準備 (カリキュラム作成等)	←→ (5～11月)				
指導者養成講座	経験者	募 集 ←→ (8～11月)				目標 20人
		養 成 ←→ (11～2月)				
	新規者	募 集 ←→ (1～3月)	←→ (1～3月)	←→		目標 100人
		養 成		←→ (4月～2月)	←→	

※経験者とは、「小中学生のためのフォレストリースクール」等の県事業の講師や、NPO団体等に属し指導者として活動をしている者